

日本計量新報

計測と科学

毎週日曜日発行
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071

https://www.keinyou-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935
購読料年間 27,500円(消費税込み)

定量計量専用機

Pack NAVI

速くハカル、

楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577
http://www.yamato-scale.co.jp/

雲が切れて富士山が顔を出した

【写真上】雲のなか高度を上げる。雲の切れ間に富士山がみえた。

富士山に6月19日にかけて。河口湖のラベンダー祭りの会場は富士山と向き合っている。ロックバンドが吉田拓郎のシンシアを演奏していた。ラベンダーは咲き始めたところであり、富士山がみえない祭りであった。富士山の手前にかかる雲を抜ければよいというところでスバルラインを5合



【写真右】6月19日、河口湖ではラベンダー祭りが開かれていた。
【写真上】富士山は赤く焼けた山である。北西の山頂部。

今週の主な記事

- ① 雲が切れて富士山が顔をだした
- ② 計量計測展「INTERMEASURE 2022」
- ③ 寄稿・「いよいよの森」土田泰秀「消火と防火建」
- ④ 物・江尻義博
- ⑤ 特定計量器検則改正(9)
- ⑥ 特集とつぎようの計量No.286
- ⑦ 計測標準フォーラム第20回講演会
- ⑧ 社説「医・食・住と日本の経済と未来の暮らし」
- ⑨ 暑中見舞い署名広告
- ⑩ NMIJ法定計量セミナー2022
- ⑪ 自動はかり器種の検定開始を5年延期
- ⑫ 産総研とCERIが協定締結・標準物質の開発・供給における連携・協力に関する協定

か山だった。富士山と箱の山と伊豆半島の根元の愛鷹山とが同時に噴煙を上げていた。富士山は幾つもの成層からなり、古富士の上に新富士が躍り出て標高3776mの山になった。富士山の一番新しい噴火は宝永年間におこり富士山の中腹を膨らませ爆裂火口を残した。



¥33,000(税抜)

目まで登った。走る雲の隙間から富士山がみえた。7月半ばになるとマイカー規制になる。富士山の標高は3776m。日本一高い山だ。富士山は何時、日本一になったのか。2位か3位

八ヶ岳連峰の主峰の赤岳の標高は2899mである。赤岳周辺はこれよ

富士山頂や宝永火山の姿、爆裂火口を硫黄岳にみる。八ヶ岳連峰が大崩壊した痕跡の一つは韮崎市に伸びる崖として残されている。厚く積もった岩雪崩の丘陵地が釜無川と塩川によって両端が削られ台形の長い地形となつて韮崎市庁舎の先まで伸びている。事情を知らなくて韮崎の崖地をみると断層かに見える。不思議な顔をして崖を眺めている人は賢い。多くは気づかないで通過する。

3394・3395号を合併号とし、8月28日付で発行します。高い山であり富士山より高い時期があった。富士山より高かった八ヶ岳は火山活動と地震と降雨などによって山体崩壊した。残されたのは標高2899mの赤岳。赤岳の山稜を北に進むと円い頂上の山の硫黄岳(標高2760m)がある。円い山の硫黄岳の東側は切り削がれている。爆裂火口が端円のように硫黄岳に刻まれ硫黄岳を形成している。

(写真と文章は甲斐鐵太郎)



上皿天びん
UniBloc Performance Balances
UPシリーズ

クラス最速の応答性能 はかりとり作業の効率を大幅にアップ

UPシリーズ24モデル:最小読取り0.1g~0.001g

1 はかりとり作業性向上

微量計量(最小表示値の10倍相当)の表示反応時間を約1秒に短縮

2 優れた耐久性

耐久性に優れたUni Blocセンサの採用により故障によるダウンタイムを低減
耐久試験1000万回クリア(計量法試験基準の100倍)

3 作業性を高める除電器

イオナイザSTABLO-AP(オプション)で静電気による影響を排除し
信頼性の高い計量を実現

4 PLCとの動作実績

国内主要PLCメーカー製品で動作実績があり



STABLO AP

株式会社 島津製作所 分析計測事業部

UPシリーズの特徴を、わかりやすくムービーで解説
https://www.an.shimadzu.co.jp/balance/products/p01/up-d.htm

